

平成30年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

全体の概要

大阪市立 大正東

中学校

生徒数

155

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール 投げ	体力合計点
男子	30.69	26.35	44.29	52.56		87.70	8.04	186.95	21.19	42.72
大阪市	29.05	27.74	41.48	52.14	410.43	85.66	8.06	192.58	20.29	41.72
全国	28.84	27.36	43.44	52.24	392.65	86.06	7.99	195.62	20.55	42.32
女子	25.25	23.72	40.93	49.80		57.99	8.71	167.57	15.01	51.96
大阪市	24.06	23.91	44.95	47.47	304.56	59.88	8.89	168.48	12.96	50.14
全国	23.87	23.87	46.22	47.37	286.85	59.87	8.78	170.26	12.98	50.61

結果の概要

男子においては、握力(筋力)長座体前屈(柔軟性)反復横とび(敏捷性)20mシャトルラン(全身持久走)ハンドボール投げ(巧緻性・筋パワー)で全国平均・大阪市平均を上回った。

女子においては、握力(筋力)反復横とび(敏捷性)50m走(スピード)ハンドボール投げ(巧緻性・筋パワー)で全国平均・大阪市平均を上回った。

男子は全8種目中5種目が女子は4種目が全国平均・大阪市平均を上回った。しかし、男女とも、上体起こし(筋力・筋持久力)立ち幅とび(筋パワー)が全国平均・大阪市平均を下回った。

男女とも筋力・筋持久力・筋パワーの種目が平均を下回っている。特に体幹に関わる筋力が必要となる種目が下回っているため、今後、体幹運動にも積極的に取り組む必要がある。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

昨年度まで毎年、全国平均・大阪市平均を男女ともに下回っていた20mシャトルラン(全身持久力)ですが、今年度は男子が上回ることができた。また、全種目を通してみると、毎年、全国平均・大阪市平均を下回る種目の方が多かったが、今年度は男子は全8種目中5種目、女子は4種目で全国平均・大阪市平均をどの種目も僅かではあるが上回ることが出来ている。これは、保健体育の授業や部活動で粘り強く取り組んだ成果ではないかと思われる。ただ、今回の結果が一過性のものにならないよう、今後も粘り強く継続して取り組んでいきたい。また、毎年、課題の種目である、立ち幅とび(筋パワー)や上体起こし(筋力・筋持久力)であるが、特に体幹の筋力を必要とする種目であるため、体幹の筋力向上を目指し体幹運動を保健体育の授業や部活動等で積極的に取り組んでいきたい。